

1 西アジアのあらまし

- (1) ペルシア湾岸の国々は世界有数の(**石油**)の産地であり、多くの富が集積している。
- (2) サウジアラビアやイランなどの国々は、石油産出国の利益を守るために(**OPEC**)を結成した。
- (3) 西アジアでは、多くの人が唯一神アッラーを崇める(**イスラム教**)を信仰している。
- (4) 西アジアの大部分は(**乾燥帯**)に属しており、砂漠に覆われている。
- (5) 東アジアと西アジアは、(**シルクロード**)と呼ばれる交易路を介してヒト・モノの交流を行なってきた。

<ワンポイント解説>

- ... サウジアラビアやドバイは石油の採掘に成功して富裕国となった。
- ... OPECの本部はオーストリアのウィーンに置かれている。
- ... イスラム教は、アッラーの神を信仰する宗教で、世界で二番目に信者が多い。
- ... 乾燥帯の住居は、砂漠の砂が入ってこないよう、窓が少なく小さい。
- ... シルクとは絹の意で、中国産の絹織物を運んだためにこの名が付けられた。



【アプリ版のご紹介】中高生の地理

扇状地、混合農業、瀬戸内式気候、ルール工業地帯、BRICs、。地理を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。このアプリ一本で、日本・世界の各地域の地誌をマスターすることができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の古文

助動詞「けり」に接続する用言の活用形はどれ？
(A) 未然形 (B) 連用形 (C) 終止形 (D) 連体形